

三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

# 81.3三里塚・ジェット延長阻止 国鉄35万人体制粉碎へ 共に決起しよう

## 日刊 動労千葉

80.12.21 全国版 No. 74

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五(六・公衆)四三三(七)七二〇七

\*\*\*\*\*

全国の動労組合員のみなさん。  
動労千葉は一月二六日(二八日の第四回定期大会を圧倒的  
成功のうちにかちとり、大会で確認された「八一・三」ジ  
ェット燃料暫定貨車輸送延長策動阻止と国鉄三五万人体制粉  
砕の闘いを主軸に、激動の八〇年代を雄々しく闘い抜き、動  
労大改革、国鉄労働運動の戦闘的再生を目指して闘い抜く方  
針を確立しました。

\*\*\*\*\*

### 「八一・三」へ向けた 動労千葉破壊攻撃

大会を前後して動労千葉に対してかけられてい  
る権力・当局と「本部」反動分子一体となった攻  
撃は、全て、「八一・三」へ向けた動労千葉の闘  
いを破壊し、組織を解体するという一点に絞  
られてきていることは明白です。

大会前段の「五五・一〇」、「一一・一乗務員  
運用合理化」の攻撃が、「八一・三」におけるジ  
ェット燃料輸送要員を生み出す」ということを目的  
にかけられた攻撃であることははっきりしており、  
当局・反動秋山局長が「完敗」と言わざるを得な  
かったのも、「八一・三」ジェット要員の生み出  
しを許さなかったというこの結果以外の何者で  
もありません。

「本部」反動分子が「五五・一〇」で東京三局  
の乗務員運用合理化を売り渡し、その条件として  
「一一・一」で千葉局の乗務員運用合理化を強行  
するということを要求したことの反労働者性は言  
うまでもないことです。

動労千葉があらゆる組織破壊攻撃をはねかえし、  
敢然と闘い抜いていることに追い詰められた権力  
・当局は、今日、「八一・三」ジェット延長」提案  
と、布施組織部長に対し、弁明弁護を一方的に打  
ち切り、解雇発令の攻撃を年末段階で一挙に強行  
しようとしています。年末・年始輸送や八〇年度  
特退をめぐる要員操配の中で、ジェット延長の要  
員を確保しようとする策動も併行して行なわれて  
きています。この局面でも、われわれは圧倒的な  
闘いを勝利的に貫徹しつつあります

### 当局の尖兵・

#### 「本部」反動分子の破産

一方、「本部」反動分子は、権力・当局のこの  
ような攻撃の尖兵として、「年内銚子支部結成」  
などという、これも追い詰められた新たな策動を  
開始しています。



全国の動労組合員をあさむくためにデッチ上げ  
た「業務再開」も、「八一・三」で短期転勤者が  
帰局すると「組合員」が半減する状況にあり、裏  
切者・土屋粹の出身区である佐倉においては、「  
ジェット闘争をやめれば(終れば)動労千葉でも  
よい」「総評も動労本部もみんな右へ行こうとし  
ているのに、何故動労千葉だけ左へ行かなければ  
ならないんだ」という部分を酒食のもてなしでカ  
キ集めた集団であるが故に、現職の「副支部長」  
・鈴木正広が助役試験を受けるなど、まさに「労  
働運動以前ともいべき退廃と混乱状態におち入  
っています」。

### 明白な動労千葉の正義性

また、ここ数年の特退者で数が半減することは  
必至であるということも含め、組織的展望が全く  
持てない状況に追い詰められています。このよう  
な中で、権力・当局の動労千葉への攻撃を唯一の  
頼みに開始された銚子「支部結成」策動であるが  
故に、前向きなものは何もなく、早晚破産するこ  
とは目に見えているのです。

#### 全国の動労組合員のみなさん！

社会党全国大会が「反対同盟支援」を明記した  
決議を採択し、総評幹事会や国労が、その意図は  
別として、「八一・三」三里塚・ジェット」を語ら  
ざるを得なくなっている状況を見るならば、この  
間の動労千葉と「本部」反動分子の主張の正否は  
鮮明です。動労千葉は「八一・三」を突破口に「  
三里塚・ジェット」をもって再建法・三五万人体  
制粉碎の闘いを切り拓いていく決意です。

#### 「本部」反動分子の「水本謀略」「小谷謀略」

で激動の八〇年代を闘い抜けるのでしょうか。  
「安定宣言」「大胆な妥協」路線で三五万人攻  
撃と対決することができるのでしょうか。  
いままこそ、動労大改革・戦闘的労働運動の再生  
へ向けて決起しようではありませんか。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！